

ASiTASiA

愛知大学 ささしま地域連携教育研究/アシタシア

第13回
アシタシア
サロン

「金利ある時代」の 地域金融機関経営の在り方

～顧客ファミリーに寄り添う「ゴールベース資産管理」も含めて～

ゼロ金利解除を受け、金利ある時代に突入するなか、地域金融機関の経営は、顧客関係と事業モデルの両面でさらなる深化が期待されています。

本サロンでは、米国における先行的な構造変化と潮流にも鑑みつつ、これからの日本の地域金融機関経営の在り方について考えていきます。

2025年 **3月12日(水)**

16:30～18:15 (開場 16:00)

会場：愛知大学 名古屋キャンパス
グローバルコンベンションホール

参加費 **無料** | 定員 **500名** **申込先着順**

申込 **3月10日(月)までに右の二次元コードまたは下記URLより参加登録を行ってください。**



<https://www.aichi-u.ac.jp/asitasia/event>

プログラム

開会あいさつ (16:30～16:40)
愛知大学学長 広瀬 裕樹

講演 (16:40～17:50)
演題：「金利ある時代」の地域金融機関経営の在り方
愛知大学特別客員教授/NRIアメリカ金融・IT研究部門長
吉永 高士 氏

講演総括・質疑応答 (17:50～18:15)
コメンテーター 愛知大学経営学部教授 富村 圭

コーディネーター 愛知大学副学長/経済学部教授
小林 慎哉

講師紹介



愛知大学特別客員教授
NRIアメリカ金融・IT研究部門長 **吉永 高士 氏**

金融専門誌『週刊金融財政事情』記者を経て、1992年から社団法人金融財政事情研究会ニューヨーク駐在研究員兼事務所長として米国の金融機関経営戦略と制度問題について研究、コンサルティングや情報発信、講演活動に従事。2005年にNRIアメリカに入社して以後も、日米金融機関の戦略、戦術、オペレーション、制度問題に関する調査を行い、通算30年以上に渡り日本人と日本の金融業界関係者にとつての有用な視座と示唆を抽出すべく研究活動を継続し、年間200件以上もの講演や経営者勉強会、アドバイザー研修を行う。日本での「貯蓄から投資」の本格実現に向け、「ゴールベース資産管理」の普及教育活動にも15年以上に渡り取り組む。一般社団法人日本金融商品仲介業協会 (FA協会) 社外理事。米国登録金融ジェレントロジスト。

アシタシアについて… 愛知大学は1901年に中国上海に設置された東亜同文書院を前身として、1946年に愛知県豊橋市に設立されました。建学の精神を「世界文化と平和への貢献」「国際的教養と視野をもった人材の育成」「地域社会への貢献」としています。これらを実践するために、2018年より、文部科学省私立大学研究ブランディング事業に選定された「『越境地域マネジメント研究』を通じて縮減する社会に持続性を生み出す大学」の研究活動の一環として、名古屋市ささしまライブ地区に開校した名古屋校舎を拠点とした『越境地域マネジメント活動』のアシタシアを始動させました。サロン、トークライブ、研究会の活動を通して、地域連携教育・研究活動を発展させていきます。

【会場】
愛知大学 名古屋キャンパス
グローバルコンベンションホール
(名古屋市中村区平池町4丁目60番6)

※お越しの際は公共交通機関をご利用ください。

※天候等の状況により会場参加が不可になる場合があります。愛知大学公式サイトで最新情報をご確認の上でご来場ください。

